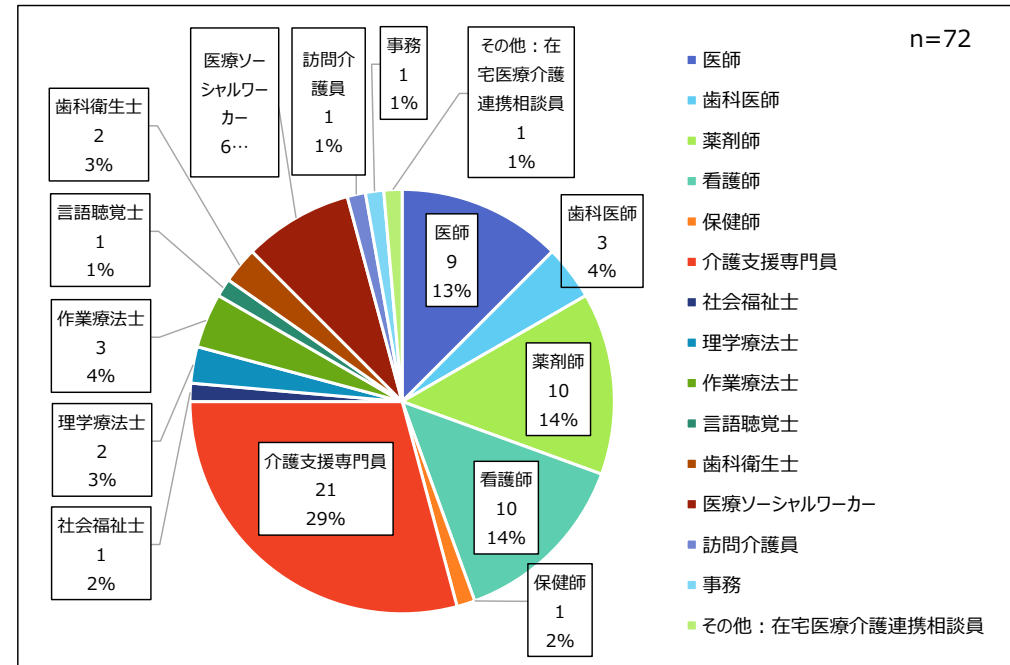


◆ 令和2年度 多職種連携研修会アンケート結果（回答者72名／回答率64.9%）

※自由意見については抜粋

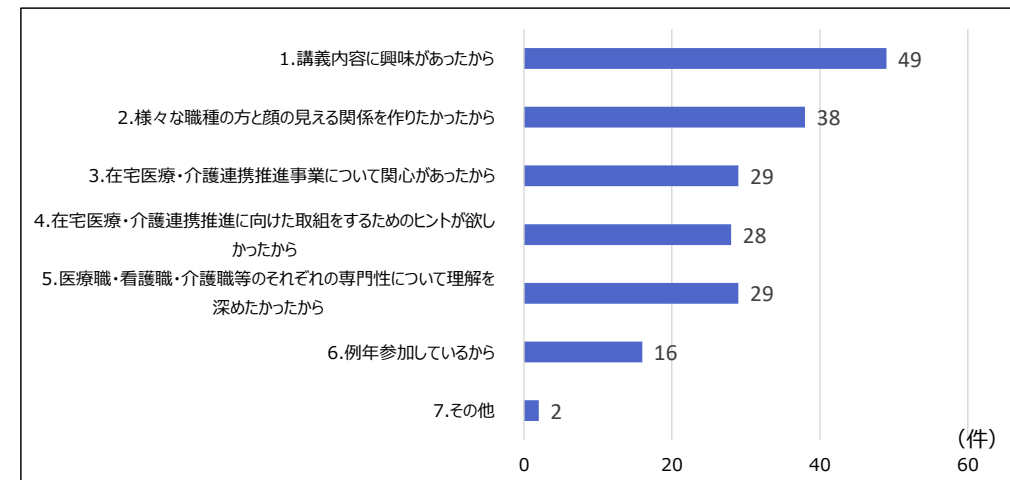
問1.あなたの職種について、該当するものを選択してください。（主となる職種を1つ）

1	医師	9
2	歯科医師	3
3	薬剤師	10
4	看護師	10
5	保健師	1
6	介護支援専門員	21
7	社会福祉士	1
8	介護福祉士	0
9	理学療法士	2
10	作業療法士	3
11	言語聴覚士	1
12	歯科衛生士	2
13	精神保健福祉士	0
14	医療ソーシャルワーカー	6
15	訪問介護員	1
16	生活相談員	0
17	事務	1
18	その他：在宅医療介護連携相談員	1



問2.本日の参加目的について、該当するものを選択してください。（複数選択可）

1	講義内容に興味があったから	49
2	様々な職種の方と顔の見える関係を作りたいから	38
3	在宅医療・介護連携推進事業について関心があったから	29
4	在宅医療・介護連携推進に向けた取組をするためのヒントが欲しかったから	28
5	医療職・看護職・介護職等のそれぞれの専門性について理解を深めたかったから	29
6	例年参加しているから	16
7	その他	2



問3. 研修の内容について

(1) 特別講演「新型コロナウイルス感染症対策～科学的根拠に基づいた対策と動向～」の内容はいかがでしたか。該当するものを選択してください。

ア	よく理解できた	33
イ	まあまあ理解できた	35
ウ	あまり理解できなかった	2
エ	理解できなかった	2

【ア.よく理解できた理由】

今後のコロナ対策などの詳細な資料があり、講義でも丁寧に説明されていたので、よく理解できた。	MSW
わかりやすい説明であった。	薬剤師

【イ.まあまあ理解できた理由】

途中参加となったため。情報提供により、理解を深めることができた。	MSW
講演されている内容はわかりやすかったと思う。	歯科医師
現在の新型コロナウイルス感染症の状況を解りやすく解説して下さったから。	CM
新型コロナ感染の最新の情報が得られ、対策についても具体的な内容説明であった。わかりやすい言葉だったので理解が深まった。	MSW
ワクチンなど、最新の情報が聞けたから。	歯科衛生士
専門的な内容であると思ったので、基本的な部分を理解しようと思い拝聴した。	CM
コロナウイルス感染についての対策や注意すべきこと。	CM
コロナウイルスについて知識を深めることができた。ワクチンに関しても非常に勉強になった。細かいところは1回では理解できなかったため、繰り返し確認するのを感じた。	OT
医学的な内容が多く、理解できたところもあれば、知識不足もあり、理解できなかったところもあった。	CM
データがたくさん示されており、よくわかった。	歯科衛生士
最近の動向が理解できた。	ST

【ウ.あまり理解できなかった理由】

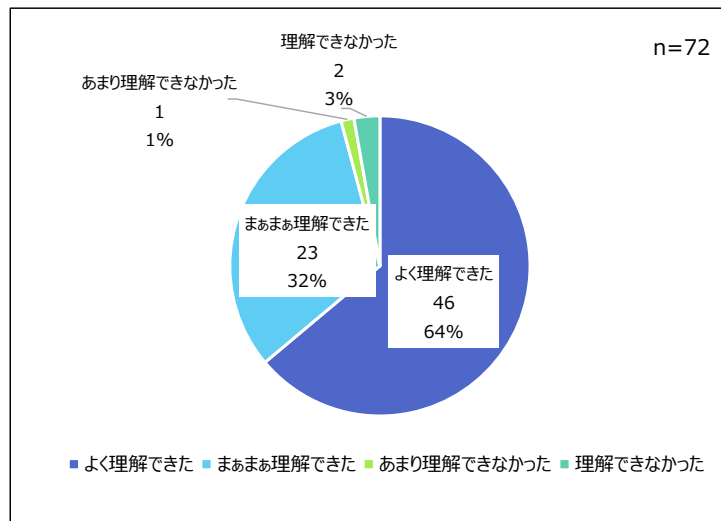
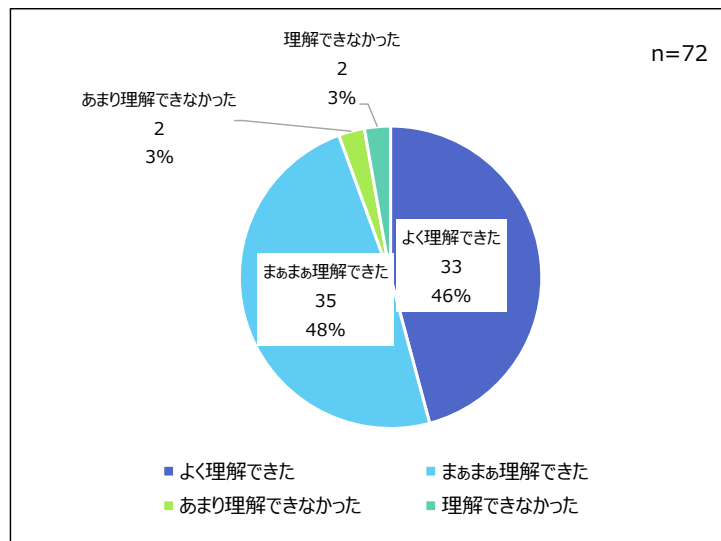
講師の説明における用語の専門性が高すぎて、当方のレディネスでは対応できなかったため。	CM
--	----

【エ.理解できなかった理由】

参加できなかったため。	薬剤師
初めから聞けなかったから。	CM

(2) 情報提供「感染症対策と実際」の内容はいかがでしたか。該当するものを選択してください。

ア	よく理解できた	46
イ	まあまあ理解できた	23
ウ	あまり理解できなかった	1
エ	理解できなかった	2



【ア.よく理解できた理由】

講師が現場へ周知・説明するように分かりやすい言葉や丁寧な説明で講義をしてくれたため。	CM
病院で日々行っている事について改めて重要性を感じた。	MSW
基本の見直しができた。	看護師
日常ですぐ使える内容だった。	薬剤師
日頃から実践している、今一番皆興味のあることであったため。	MSW

【イ.まあまあ理解できた理由】

わかりやすく説明していたと思う。	歯科医師
対策について、基本的なことから説明があったので理解できた。	MSW
もう少し時間をとって説明してほしいかった。	
感染症対策について詳しく知ることが出来た。	訪問介護員
知っていることもあったが確認ができた。	CM
自身の行いや注意していることを再確認できた。省略した部分の話が聞きたかった。	OT
実際の現場での状況がよくわかった。	歯科衛生士
改めて、対策をしなければならぬポイントがよく伝わった。	
感染予防法の基本手順が理解できた。	ST

【ウ.あまり理解できなかった理由】

話が医療職ペースで、ペースが速く理解ができなかった。	事務
----------------------------	----

【エ.理解できなかった理由】

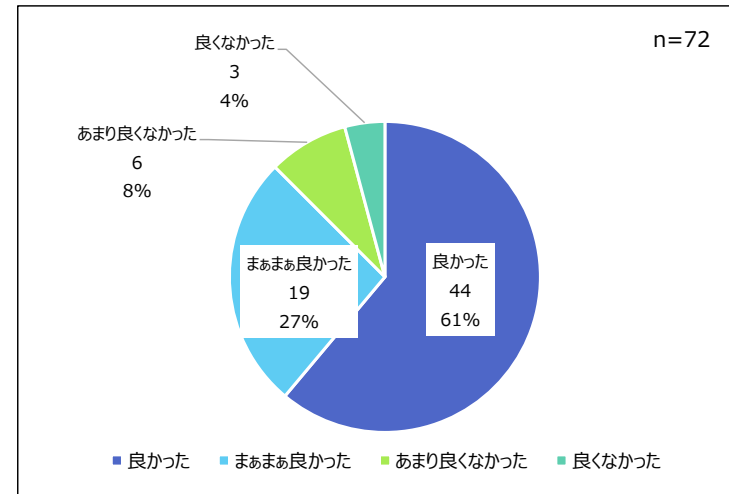
参加できなかったため。	薬剤師
初めから聞けなかったから。	CM

(3) グループディスカッションはいかがでしたか。該当するものを選択してください。

ア	良かった	44
イ	まあまあ良かった	19
ウ	あまり良くなかった	6
エ	良くなかった	3

【ア.良かった理由】

一つの事例でも異職種による多様な見解を確認できたため。	CM
コロナ禍の状況で、自分の職場以外の他職種の方と情報共有ができたことが良かった。	MSW
多職種の方と話すことができ、いろいろな情報を知ることができた。	看護師
各分野の情報を収集できた。	看護師
みなさんが、いろいろな面において、同様な悩みを持っていることがわかった。1人ではないんだなと思い、また1つからでも今回のことを頭において頑張ろうと思った。	看護師
他の職種の方も同じように退院支援や家族との連携等で悩みを抱えていることが分かった。今後は、お互いに歩み寄り悩みを改善できるようになればと思う。	CM
グループワークのメンバーが多職種のメンバー編成になっており、それぞれの立場から現場の意見が聞けて良かった。	CM
普段、病院の先生とお話する機会がなく、現在コロナの状況について心配している点を深くお話することができ大変参考になった。	CM
回線の問題はありますが、顔が見えて意見交換できたのは良いと思った。お名前の表記もされており、よく分かった。	CM
役割の異なる施設のグループだったので、あまり関わることのない施設(透析施設)での大変さを知ることができた。	PT
DXを積極的に活用されている事業所を知ることができた。触発されます。	CM
お互いに「あなたの立場、わかるよ。」と言える準備ができていたことが理解できたので、我慢せずに、こちらの意図や意思をダメもとでもきちんと伝えることが重要だと思った。	CM
いろんな業種の方だったので、様々な意見が聞くことができた。考えていなかったことを質問され、事業所に持ち帰り、相談が必要と感じた。	CM
グループのなかに医師がおられたり、行政に関わっている方がおられたり、他職種の現状が分かり学びになった。	CM



音声等設備の関係で参加できませんでしたが、他の職種の方々がディスカッションしているのを聞かせていただき、私たちと同じように思い、悩み、それでも患者様やご利用者様の為に日々努力されていることがよくわかった。医療従事者、介護従事者として、制限されていることがたくさんあり、それ以外の人の温度差を感じながら仕事をしておりますので、同志がいると思うと、これからも頑張れると思った。	CM
話しやすい雰囲気、各職種の困り事が異なり、具体例が挙がりわかりやすかった。歯科医師から感染予防策の提案が聞けた。対象者自身の閉じ籠りにより筋力が低下していること、活動の制限に家人からの制止や近隣の言動等、環境要因が大きく関係していることを学んだ。	OT
基本的に困りごとはみんな一緒でしたが、訪問系への加算が少ないことが課題で上がっていた。訪問介護にはコロナ加算はなく、訪問看護についても訪問看護と訪問リハの扱いが一緒で不公平感があるとの事。	CM
少人数であったため、皆さんの発言が聞きやすく良かった。 実務の中での困りごとに、参加者の先生からのアドバイスも聞けて大変参考になった。	在宅医療介護連携相談員
他業種におけるコロナウイルス対策やそれぞれの業務での苦労などを知る事ができ、とても参考になった。	薬剤師
在宅や施設で感染者が発生したら、どうすれば良いか難しい問題。どう連携すれば良いか、話し合いがますます必要だと思う。	医師
同じ事業体で相談することはあったのですが、別事業体の方、職種が異なる方と話をすることは少なかったため、どのような状況か具体的に把握することができた。同様に悩んでいることもあれば、事業体ならではの悩みもあり勉強になった。	OT
もう少し討論する時間があれば良かった。	医師
グループの中に同じ職種の人や普段関わりのある事業所さんがいたので、話しやすい環境であった。	CM
言語聴覚士の方のご苦労に気づくことがなかったのですが、今回のGWで少し理解出来たかと感じた。また、退院支援についてケアマネ・地域連携室・患者家族など、みんな面会ができないことで苦労していることが共有できた。	薬剤師
実際にコロナの感染者の方を相手に診療されているお話が勉強になった。	歯科衛生士
【イ.まあまあ良かった理由】	
自分の音声がでず、皆さんの時間を多少無駄にしまい申し訳ありませんでした。が、皆さんの対応方法が聞いて、とても有意義だった。	CM
所用があって参加できませんでした。	MSW
コロナ禍でケアマネ業務での困りごとなど皆で共有することで、ストレス軽減や一部利用者との顔が見えない関係性の中での工夫など考える機会になりました。	CM
いろんな情報が、様々な職種から聞けました。	歯科衛生士
同じテーマについて一度に多職種の方と話す機会がないため新鮮でした。	CM
具体的な対策や問題点が直接聞けて良かった。	ST
【ウ.あまり良くなかった理由】	
開業医2名、勤務医1名、施設職員1名の振り分けで職種に偏りがありました。	医師
音声がでない人がいた。会議始めに複数のグループへ勝手に飛んだ。	訪問介護員
今後の対策などの解決策が提示できなかったため。	薬剤師
グループのメンバーが4人しかいなかった。さらに1人は通信環境が悪く、うまくコミュニケーションが取れなかったため、実質3人でグループワークを回す必要があった。	MSW
【エ.良くなかった理由】	
参加できなかったため。	薬剤師
約半分の時間、4人中2人が音声がつかずディスカッションできなかったため。	看護師

問4. 今後、このような多職種連携の研修があった場合、参加したいですか。該当するものを選択してください。

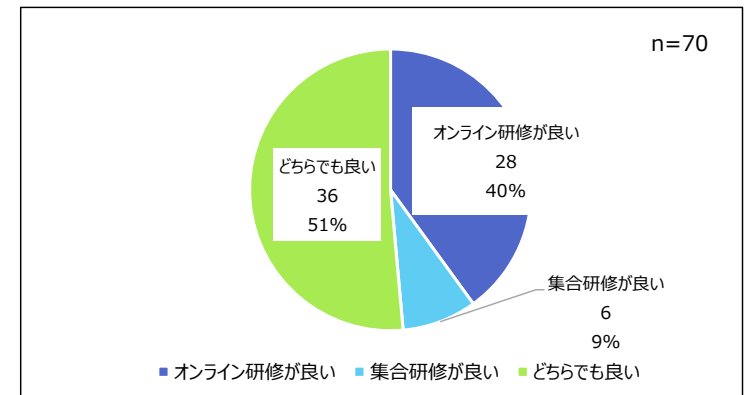
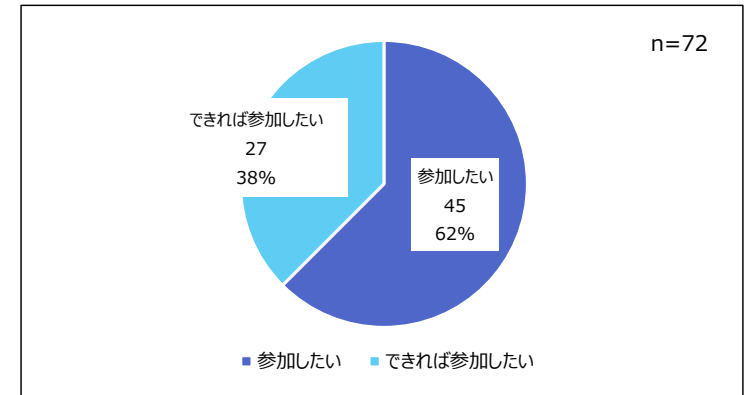
1	参加したい	45
2	できれば参加したい	27

【上記設問で1.2を選択した方で希望の研修方法】

ア	オンライン研修が良い	28
イ	集合研修が良い	6
ウ	どちらでも良い	36

問5. 今後、どのようなテーマの研修を希望しますか。

在宅での看取り、緩和ケア等	6
ACP、グリーフケア	1
ACP	6
緩和ケアの看取りなど、在宅医療での現状	2
BCPの取り組みかた	1
コロナ終息すれば、じっくりグループディスカッションを行いたい	1
医療職と福祉職の連携方法	1
コロナ後の他職種の変化、新たなサービスについて	1
人生の終末期の生き方について全般的な考察	1
新しい生活様式の中でのコミュニケーションや交流の在り方。多職種間連携。	1
香川県下の受療行動や地域特性、情報提供と選択のしやすさがわかる仕組み。	1
ACPIについて。公民館活動などを行う方や行政の方のような、医療職以外の方と一緒に考えたい。	1
在宅看取りについて。	1
多職種の話なのでどのような内容でも楽しめると思っています。	1
感染対策シミュレーション	1
「高松市作成、入退院ルールを活用して！」の実例報告	1
コロナ感染症の濃厚接触者となった高齢者の支援方法について(医療介護)	1
在宅での看取りでの家族教育	1
I C Tを活用した医療と介護の連携	2
実際に、新型コロナウイルスの感染者が出た場合、クラスターが発生した場合のシミュレーションや、保健所がどう指示を出し、どう指導してくれるのか。もっと具体的に知りたい。	1
途中までになっている情報連携を進めてほしい。	1
やはり、多職種連携。	1
実際にクラスターが発生した施設や病院、地域の方々の対応等について話を聞き、今後の対策の参考にしていきたいです。	1
本人希望に沿った看取りケア。	1
死に対する心がまえ、死生観のようなものを希望します。人によっては死を悪いものと捉える方もいます。ケアマネとして人生を支え共に生きて死までをプロデュースする立場です、最近は死生観を持っている方も多いですが、今一つピンと来ていない本人や家族がいます。今がよかったらいいですが、先をみすえた視点も必要と思います。	1
今後、災害等も含めた非常時の連携についても知りたいです。	1
在宅での看取りや緩和ケアにおける多職種連携について	1
オンラインでの多職種連携(事例検討や写真や動画共有を行いながら上手くコミュニケーションを図る)	1
何でも可能である	1
身寄りのない方や身元保証のない方への治療や社会生活に関する支援・問題・取り組み・今後の方向	1
地域連携を構築する上でのIOTの活用	1



問6. 今回の研修会に関する御意見・御感想などありましたら、御記入ください。

1	感染症予防対策には、今回の新型コロナウイルスの問題が発生する以前から必要と言われ続けてきた、「環境整備」と「標準予防策」の徹底が必要で最も効果的であることを確認できた。自分がウイルスに感染しており、あらゆるものが汚染されていると仮定して感染拡大を防ぐよう意識して行動することで、自分や周りの人を感染から守りたい。その上で、事業所や家庭内でも環境整備や個人防護策の再検討が必要であると感じた。また、今回の研修は個人的には二度目のW e b 研修だったため、前回よりも設定や操作をスムーズに行うことができたと思う。しかし、設定確認を前もってしていたにもかかわらずグループディスカッションの際に、当方音声グループメンバーに十分に発信できず、ディスカッションが一時中断することがあったため、P C の環境理解および設定が大切であることを今回も改めて感じた。
2	グループワーク後の、情報共有の時間がもう少し欲しかった。
3	同職種同士のグループディスカッションを取り入れてほしい。各自、自分の立場が変わると意見も違ってくると思うので。
4	コロナのなか、サテライト会場とオンラインでの研修は準備実施が大変だったと思います。ありがとうございます。
5	人と会う機会や話し合う機会が減っていたので、良い会となりました。
6	久しぶりに対面でき、話ができることの大切さを実感致しました。
7	もう少し時間に余裕を持ってほしい。せっかくのスライド枚数をもったいないし、理解が不十分になってしまう。
8	グループ内での他の職種の方といろいろ意見交換したりできて明日以降の連携につなげていけると考えられた。
9	遠隔地からの参加となるとZOOM参加は大変ありがたく参加しやすかった。ただ、グループワークに関してはやや躊躇してしまった。
10	再放送があれば助かります。
11	お疲れ様です、開かれた研修会なので勉強になりました。ありがとうございます。
12	すみません。ちょっと、しゃべり過ぎたかも・・・本日（8日）、訪問現場で「先生、出よったねえ！」と・・・m()m
13	新型コロナウイルスについて医師からの情報を聞くことが出来たことがありがたかった。新聞やインターネットでも様々な情報が飛び交い、最新情報を得たいが、間違っている情報がどうかわからなかったので確かな情報が聞けたことがよかった。事業所内で情報共有します。
14	コロナ下の中でしかできない研修内容であったし、今だからこそ多職種の連携が必要だと思います。環境の問題もありますが、こういう研修会がより多く開催されることを希望します。
15	実践例をつくって、多職種連携に提示できるスキルを磨きたい。
16	オンラインでの開催有難うございました。普段なら聞くことができない講演を、事務所に居ながら拝聴することができ大変有難く思います。画面も見やすく、分かりやすかったです。
17	とても有意義な研修でした。ありがとうございました。
18	風評、マスコミの意見に惑わされず、正しい知識、意見をもって利用者に接していかなければとの思いが強くなりました。
19	Zoomに慣れてなくて・・・
20	もっと、医療の情報や連携のヒントや情報を知りたいです。
21	リモートでの参加で、安心して研修が受けられました。音声や映像もしっかりしていて、スムーズに受けることができました。直接、多職種のご意見を聞く機会がありませんので、毎回楽しみにしている研修です。ありがとうございました。もっとリモートを通じて、色々な情報共有や意見交換ができればと思っています。最後に、当事業所のリモート環境に不備があり、グループワークに参加できず、申し訳ありませんでした。
22	通所サービスが停止した場合、受け入れについて検討したかった。
23	今回このような形で参加できてよかったです。コロナで失ったものもありますが、地域を見直す良い機会になっているし、地域の力が今こそ発揮できる気がします。顔の見える関係性を大事にできました。ハイブリッドにより、会場までの往復時間をきにせず参加できてよかったです。次回は永岡さんの言うようにみんなで会場に集まったらいいと思いました。
24	いつも、刺激をいただき感謝しています。
25	多職種間で様々な角度からコロナウイルスについての対策を聞くことができ、とても参考になりました。オンラインでの参加でしたが、非常に有意義な研修会でした。
26	大変有意義でした。
27	あらかじめ参加者・ホストが参加と同時にミュートになる設定をしておくと、運営側からの声かけが少なく済んだかもしれません。久々に同じ地域で多職種の方々とお会いできて良かったです。
28	久しぶりに参加しましたが、大変良かったです。面白かった。
29	オンラインでの、グループワークで操作が分からない人がいた。グループワークが上手く開催できているか、本部の人に入って確認だけしてもらえたら有り難いと思った。
30	オンラインでの研修会でしたが、やはり多職種の方々のご意見を伺うことは勉強になりますし、見識を広めることになるので、大変有意義な研修会だと思います。今後も、継続して頂ければ嬉しいです。

問7. 現在、地域においてどのくらい多職種間での連携ができていますか。10段階で評価してください。

出来ていない

0点	0
1点	2
2点	6
3点	7
4点	10
5点	11
6点	16
7点	9
8点	7
9点	0
10点	1

出来ている

